

阿佐ヶ谷ワークショップ

万葉集を読む会

～隠された歴史の鏡 初期万葉集を読む～

開催日：毎月第2火曜日、午後2時～4時半

会場：阿佐ヶ谷ワークショップ

参加費：1000円

案内役（講師）：高木 登

mail: n.takaki@jcom.home.ne.jp

TEL: 090-5318-5174

2023年4月より、「柿本人麻呂」の歌を集中して読み始めます。

第1回目 4月11日（火）14時開始

柿本人麻呂は『日本書紀』などの正史には一切記述がなく、その人物像は謎となっています。そのため、梅原猛の『水底の歌』などのように、その謎ときが多く試みられていますが、このワークショップでは『万葉集』を通して、歌の鑑賞と共に人物像の謎を解き明かしていきたいと思っています。

講師・高木登のプロフィール

1969年、北九州大学外国語学部米英学科卒。高校在学中、北九州の同人詩誌“沙漠”で詩を書き、大学在学中は詩誌“GRIFFIN”を発行し、詩集を自費出版する。シェイクスピアのソネット集の翻訳、シェイクスピア劇の観劇日記、ジョン・ダンの全詩集の翻訳などをHP（「あーでんの森散歩道」）に掲載。万葉集は学生時代から、シェイクスピアの作品とともにライフワークとして読み続けている。